

RNN通信

西日本豪雨災害被災者支援のお願い

RNN事務局長 黒住 宗道

各位

この度は遅まきながら標題の支援のお願い申し上げます。既に、各メンバー団体におかれましては被災地において支援活動を実施されておられると思いますが、AMDA が災害協力協定を結んでいる総社市と連携して7月7日より活動を行っておりますので、ここに「RNN 通信」として募金のお願い申し上げる次第です。AMDA は避難所となっている勤労者総合福祉センター・サンワーク総社(総社市)、岡田小学校(倉敷市真備町)、真備公民館箭田分館(倉敷市真備町)の3カ所の避難所で被災者への医療・健康支援活動を行うとともに、まび記念病院への医療スタッフの派遣も行っています。

勤労者総合福祉センター・サンワーク総社ではAMDAの保健師と調整員名が地元の保健師等と連携して、終日健康相談、体操等と呼びかけ、保健師がマッサージを行っています。岡田小学校では2台の診療ベッドを設置して治療を行うとともに、復旧作業や浅い眠りによる疲労、傷み、だるさ等への対応としてケアルームを設けて鍼灸治療、足浴、マッサージを行っています。真備公民館箭田分館では、岡山県内初の「災害派遣福祉チーム(DWAT)」の担当者と連携して24時間体制での見守りを行っています。

■AMDA 本部からの派遣者

難波 妙(なんば たえ) 調整員/AMDA 本部職員/総社市在住/55歳

橋本千明(はしもと ちあき) 看護師/AMDA 本部職員/岡山市在住/33歳

岩尾智子(いわお ともこ) 看護師(米国資格)・調整員/AMDA 本部職員/岡山市在住/34歳

大西 彰(おおにし あきら) 調整員/AMDA 本部職員/倉敷市在住/42歳

上記の他、総社市や倉敷市の協力機関から多数の派遣者が活動に参加しています。RNN メンバーでは宮本龍門委員や平野恭助委員が参加しています。

この度も、下記の基準に則り、各位に募金をお願い申し上げます。尚、本募金の当面の〆切を2018年8月31日といたします。宜しくお願いいたします。

RNN定例会議(1998/7/24開催)により、本ネットワークによる緊急救援活動実施について

- ① RNNのメンバーが被災した場合
- ② 「トピアの会」のネットワーク INNED、姉妹校等)が被災した場合
- ③ AMDA が現地入りした場合

が即対応の基準として承認されています。

募金は下記のRNN郵便振替口座に送金をお願いします。集められた募金はAMDAへの委託とともにRNNとして責任をもって活用させていただきます。これまで同様、募金の領収書は各委員(教団・教会・寺院)名で出されます。ご協力に際しては、通信欄に「西日本豪雨」とご明記下さい。

以上

RNN郵便振替口座

加入者名: RNN

口座番号: 01310-9-63933